

■ ■ ■ オスモ塗装品のお手入れ方法 ■ ■ ■ ■ ■

KandAsystem ではフローリング、洗面カウンターなど木部の塗装をすべてオスモオイルで仕上げております。ご一読いただき、お手入れの際にぜひご参考になさってください。

日頃のお手入れ

1. 水気に弱いため乾いたモップ（または乾いた雑巾）でから拭きをしてください。
2. 乾拭きしても落ちない汚れは雑巾を濡らし固く絞ってから拭き、再度乾拭きしてください。
3. 化学モップを使用される場合、モップを直接フローリングの上に放置しておくとうフローリングが変色してしまう可能性がありますので放置しないようにしてください。
4. オスモは「自然の植物油からつくられた無公害塗料で、浸透性があり木の呼吸を妨げません。
この特徴を活かすためにも、オスモに含まれていない化学成分を上塗りすることはお勧めできませんので市販のワックス類は絶対に使用しないでください。オスモ専用のメンテナンスセットがありますのでそれらを使っていただくことがお勧めです。」（オスモのカタログより一部抜粋）

ウォッシュ&ケア	自然の植物油からできた、肌と環境にやさしいオスモ専用の洗浄液で掃除とメンテナンスを一度に行うことができます。	無料で貸出し できます。 事務所までご連絡ください。
ワックスクリーナー	自然のワックスがベースで作られています。頑固な汚れも落とせて艶、撥水効果がよみがえります。	

ご使用にあたって

1. キャスターの直接使用は避けてください。椅子等をご使用の場合は、傷を防ぐためマットを敷いていただきご使用ください。
2. 日光にあたる時間が多いところは天然木なので日焼けにより色が変わることがありますので、色ムラを避けるためにはカーテンやブラインドで直射日光を避けるようにしてください。
3. 電気カーペット、ストーブの使用は避けてください。同じ場所で長時間ご使用になられますと、熱が溜まり高温になり反りや縮みの原因になります。
4. 本棚や重量家具の脚には、力を分散させるようパッドを敷いてご使用ください。

水などをこぼした場合

1. 速やかに乾いた布で拭いてください。そのままにしておくと、膨張・白濁・表面塗装割れの恐れがあります。
※冷えたカンを直接置くと白濁しますのでご注意ください。
拭いた後はそのまま、自然乾燥をし、膨れなどが生じた場合も、乾燥機（ドライヤー等）を使わずそのまま乾燥をお願いいたします。

キズ、補修

1. オスモ仕上げの場合、傷等が付いて補修する場合は軽く研磨をかけた後に再度オスモを塗ってください。
塗装にはオスモクリアラピッドをご使用ください。
2. 自然の風合いを大切に致しておりますので節などもございます。大変デリケートなフローリングですので、ご使用の際には大切にお取り扱いください。

ワックスがけについて

1. ワックスを使用されたい場合、日本オスモ株式会社のメンテナンス用品「ワックスクリーナー」でお手入れしてください。
※ワックス機械等による塗布・剥離はご使用にならないでください。
※ウレタン樹脂系のワックスはご使用になれませんのでご注意ください。